

2024 年 7 月 29 日

各 位

株式会社北洋銀行

ほくよう生物多様性プロジェクトの一環として 「北海道生物多様性カード」を作成しました

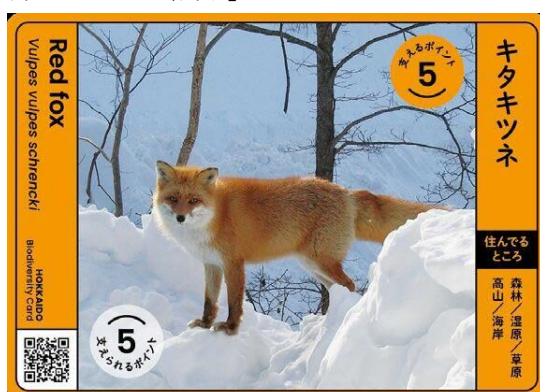
株式会社北洋銀行(取締役頭取 津山 博恒)は、北海道・札幌市・公益財団法人北海道環境財団(以下、北海道環境財団)と締結した「北海道の生物多様性に係る覚書」に基づき、2023 年 4 月から道内の生物多様性地域戦略の推進を目的とするほくよう生物多様性プロジェクトに取り組んでいます。このプロジェクトの活動資金は、SDGs(生物多様性)私募債の寄付金により創出されています。

この度、ほくよう生物多様性プロジェクトの一環として「北海道生物多様性カード」を作成しました。このカードは、北海道にゆかりの深い動植物の生態を学ぶことを目的としており、道内の 4 動物園(札幌市円山動物園、旭川市旭山動物園、おびひろ動物園、釧路市動物園)で配布を行っています。詳細は別添チラシのとおりです。

当行は今後も、道内事業者の皆さまとともに、北海道の生物多様性保全に向けた取組みを支援してまいります。

記

【一部カードのご紹介】



以 上



北洋銀行グループは、2018 年 12 月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでいます。なお、SDGs に関連するプレスリリースには、該当する SDGs のアイコンを明示しております。

【SDGs】2015 年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための 2030 年までの国際目標。17 のゴールと 169 のターゲットで構成される。



北海道 生物多様性 カード

‘24年7月頃より
道内4動物園で
順次配布開始

©Shigeharu Terui

HOKKAIDO Biodiversity Card

ほくよう生物多様性プロジェクトとは？

私たちが住む北海道では、近年の気候変動により動植物の生息・生育環境が大きく変化しつつあるほか、開発などにより人の活動域と野生動物の生息域が近接し、あつれきが生じるなどの課題を抱えています。

これらの生物多様性保全に係る課題に取り組むため、北洋銀行、北海道、札幌市、北海道環境財団では「ほくよう生物多様性プロジェクト」に取り組んでいます。

北海道生物多様性カード

このカードは、北海道にゆかりの深い動植物の生態を学ぶことを目的に作成を始めています。初年度の2024年は、8種類の動物たちに焦点をあて作成し、今後、動植物の種類を広げていくほか、各地の生物多様性が学べるさまざまな視点のカード発行も検討しています。

カード配布方法について

◎カードは、北海道内の「札幌市円山動物園」「旭川市旭山動物園」「おびひろ動物園」「釧路市動物園」で配布しています。

◎配布日や配布方法は、各動物園により異なります（動物園への電話等での問い合わせはご遠慮ください）。

◎各動物園で配布するカードの種類は異なります（どの動物園でどのカードを配布しているかは秘密です）。

◎カードは各2,400枚印刷します。配布はなくなり次第終了となります。

生物多様性カードの特徴



- * 表面に写真を表示し、裏面には各種情報を掲載！
- * 表面の二次元コードからは「ほくよう生物多様性プロジェクト」詳細が確認できます！
- * 大きさは、長辺88mm×短辺62.5mmで一般的なトレーディングカードとほぼ同じ大きさ！
- * 支える（られる）ポイントを表示し、今後遊び方をお知らせする予定です。

北海道生物多様性カードは、全8種（2024年度）です。
今後、ほかの動植物や生物多様性を学べる生態系等のカードを追加していく予定です。ぜひこのカードを手に取り、私たちと生きもの、自然とのつながりを思い起こしてください。

キタキツネ



トウキョウトガリネズミ



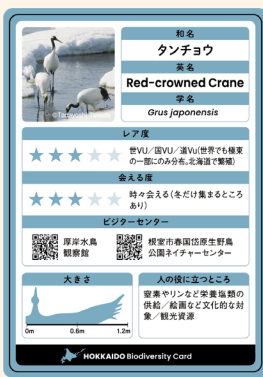
オオワシ



オジロワシ



タンチョウ



キタサンショウウオ



ニホンザリガニ



エゾシカ



※北海道生物多様性カードに関する問い合わせはメールでお願いします※
[問い合わせ先] 公益財団法人北海道環境財団 ☐ hokku@heco-spc.or.jp